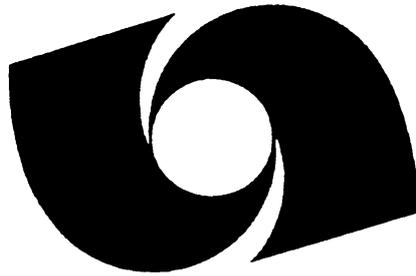


2018年漁業センサス結果報告書

# いわき市の漁業



(平成30年11月1日調査)

いわき市総合政策部政策企画課



# は し が き

漁業センサスは、我が国の漁業の生産構造、就業構造及び漁村、水産物流通・加工業等の漁業を取りまく実態を明らかにするとともに、水産行政の推進に必要な基礎資料を整備することを目的として、第1回調査（昭和24年度）以来ほぼ5年ごとに実施されています。

この報告書は、平成30年11月1日現在で実施した2018年漁業センサスのうち、海面漁業調査（漁業経営体調査）の本市分に係る結果についてまとめたものです。

この調査結果が各種行政施策の企画・立案等の基礎資料をはじめとして、関係各方面において幅広くご活用いただければ幸いです。

なお、この調査にあたり、格別な御協力を賜りました漁業関係者及び調査員の方々に厚く御礼申し上げます。

令和3年3月

いわき市長 清水敏男

# 目 次

I 調査の概要	1
---------	---

II 調査結果の概要	5
------------	---

## III 統計表

### 《いわき市計》

#### ○ 漁業経営体の基本構成

1 経営体階層別の基本構成	17
---------------	----

2 販売金額1位の漁業種類別の基本構成	19
---------------------	----

#### ○ 漁業経営体

##### 1 経営体階層別統計

(1) 11月1日現在の海上作業従事者数別経営体数	21
---------------------------	----

(2) 動力漁船保有隻数別経営体数	23
-------------------	----

##### 2 販売金額1位の漁業種類別統計

(1) 11月1日現在の海上作業従事者数別経営体数	25
---------------------------	----

(2) 動力漁船保有隻数別経営体数	27
-------------------	----

#### ○ 個人経営体

##### 1 経営体階層別統計

(1) 自家漁業の専兼業別経営体数	29
-------------------	----

(2) 自家漁業の後継者の有無別経営体数	31
----------------------	----

《漁業地区別計》

1	漁業経営体の基本構成	
	(1) 漁業地区別の基本構成	33
2	漁業経営体	
	(1) 経営体階層別経営体数	35
	(2) 経営組織別経営体数	35
	(3) 販売金額1位の漁業種類別経営体数	37
3	個人経営体	
	(1) 自家漁業の専兼業別経営体数	39
	(2) 自家漁業の主従別・営んだ兼業種類別経営体数	39
	(3) 自家漁業の後継者の有無別経営体数	41
4	漁業就業者	
	(1) 漁業就業者数	42
	(2) 性別・男性年齢別漁業就業者数	43
5	漁船	43

# I 調査の概要

## 1 調査の概要

### (1) 調査の目的

漁業センサスは、漁業の生産構造、就業構造及び漁村、水産流通・加工業等の漁業を取りまく実態を明らかにするとともに、水産行政の推進に必要な基礎資料を整備することを目的として実施した。

### (2) 根拠法令

統計法（平成 19 年法律第 53 号）、統計法施行令（平成 20 年政令第 334 号）、漁業センサス規則（昭和 38 年農林省令第 39 号）及び平成 15 年 5 月 20 日農林水産省告示第 776 号（漁業センサス規則第 5 条第 2 項第 1 号の農林水産大臣が定める湖沼等を定める件）に基づく基幹統計調査である。

### (3) 調査期日

平成 30 年（2018 年）11 月 1 日現在

### (4) 調査の種類及び対象

調査の種類	調査の対象
海面漁業調査 漁業経営体調査	沿海の市区町村に所在する漁業経営体

### (5) 調査の系統

農林水産省 —— 都道府県 —— 市区町村 —— 統計調査員 —— 調査対象

### (6) 調査の方法

統計調査員が、調査客体に対し調査票を配布・回収する自計調査（被調査者が自ら回答を調査票に記入する方法）の方法により行った。

ただし、調査客体から面接調査の申出があった場合には、統計調査員による調査客体に対する面接調査の方法をとった。

## 2 調査の定義及び約束事項

海面漁業	海面において営む水産動植物の採捕または養殖の事業をいう。
漁業経営体	過去1年間（平成29年11月1日～平成30年10月31日の期間。以下同じ。）に利潤又は生活の資を得るために、生産物を販売することを目的として、海面において水産動植物の採捕又は養殖の事業を行った世帯又は事業所をいう。 ただし、過去1年間における漁業の海上作業従事日数が30日未満の個人経営体は除く。
経営組織	漁業経営体を経営形態別に分類する区分をいう。
個人経営体	個人で漁業を営んだものをいう。
団体経営体	個人経営体以外の漁業経営体をいう。
会社	会社法（平成17年法律第86号）第2条第1項に基づき設立された株式会社、合名会社、合資会社及び合同会社をいう。なお、特例有限会社は株式会社を含む。
漁業協同組合	水産業協同組合法（昭和23年法律第242号）に基づき設立された漁業協同組合及び漁業協同組合連合会をいう。
漁業生産組合 共同経営	水産業協同組合法に基づき設立された漁業生産組合をいう。 二つ以上の漁業経営体（個人又は法人）が、漁船、漁網等の主要生产手段を共有し、漁業経営を共同で行ったものをいう。
その他	上記以外の経営形態をとる団体経営体をいう。
経営体階層	漁業経営体が、「過去1年間に主として営んだ漁業種類」又は「過去1年間に使用した漁船のトン数」により、次の方法により決定した。 ア 過去1年間に主として営んだ漁業種類（販売金額1位の漁業種類）により決定した経営体階層。 大型定置網、さけ定置網、小型定置網及び海面養殖の各階層に区分。 イ 過去1年間に使用した漁船の種類及び動力漁船の合計トン数（動力漁船の合計トン数には、遊漁のみに用いる船、買いつけ用の鮮魚運搬船等のトン数は含まない。）により決定した経営体階層。 上記ア以外の経営体は、使用漁船の種類及び使用動力漁船の合計トン数により、漁船非使用、無動力漁船、船外機付漁船、動力漁船1トン未満から動力漁船3,000トン以上の階層までの16経営体階層に区分。
漁業層	
沿岸漁業層	以下の階層をいう。 漁船非使用、無動力漁船、船外機付漁船、動力漁船10トン未満、定置網及び海面養殖の各階層を合わせたもの。
海面養殖層	海面養殖の階層をいう。
中小漁業層	動力漁船10トン以上1,000トン未満の各階層を合わせたもの。
大規模漁業層	動力漁船1,000トン以上の各階層を合わせたもの。

漁業種類 営んだ漁業種類	漁業経営体が営んだ漁業種類をいう。 漁業経営体が過去1年間に営んだすべての漁業種類をいう。
漁船	<p>過去1年間に経営体が漁業生産のために使用したものをいい、主船のほかに付属船（まき網における灯船、魚群探索船、網船等）を含む。</p> <p>ただし、漁船の登録を受けていても、直接漁業生産に参加しない船（遊漁のみに用いる船、買いつけ用の鮮魚運搬船等）は除く。</p> <p>なお、漁船隻数の算出に当たっては、上記のうち調査日現在保有しているものに限定している（重複計上を回避するため）。</p>
無動力漁船 船外機付漁船	<p>推進機関を付けない漁船をいう。</p> <p>無動力漁船に船外機（取り外しができる推進機関）を付けた漁船をいい、複数の無動力漁船に1台の船外機を交互に付けて使用する場合には、そのうち1隻を船外機付漁船、他を無動力漁船とした。</p>
動力漁船	<p>推進機関を船体に固定した漁船をいう。</p> <p>なお、船内外機船（船内にエンジンを設置し、船外に推進ユニット（プロペラ等）を設置した漁船）については動力漁船とした。</p>
海上作業	<p>ア 漁船漁業では、漁船の運行、機関の操作、漁労、船上加工等の海上におけるすべての作業をいう（運搬船など、漁労に関して必要な船のすべての乗組員の作業も含める。したがって、漁労に従事しない医師、コック等の乗組員も海上作業従事者となる）。</p> <p>イ 定置網漁業では、網の張り立て（網を設置することをいう。）、取替え、漁船の航行、漁労等海上におけるすべての作業及び陸上において行う岡見（定置網に魚が入るのを見張ること。）をいう。</p> <p>ウ 地びき網漁業では、漁船の航行、網の打ち回し、漁労等海上におけるすべての作業及び陸上の引き子の作業をいう。</p> <p>エ 漁船を使用しない漁業では、採貝、採藻（海岸に打ち寄せた海藻を拾うことも含める。）等をする作業をいう（潜水も含む）。</p> <p>オ 養殖業では、次の作業をいう。</p> <p>（ア） 海上養殖施設での養殖</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>a 漁船を使用しての養殖施設までの往復</li> <li>b いかだや網等の養殖施設の張立て並びに取り外し</li> <li>c 採苗（さいびょう）、給餌作業、養殖施設の見回り、収穫物の取り上げ等の海上において行うすべての作業</li> </ul> <p>（イ） 陸上養殖施設での養殖</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>a 採苗、飼育に関わる養殖施設（飼育池、養成池及び水槽等）でのすべての作業</li> <li>b 養殖施設（飼育池、養成池及び水槽等）の掃除</li> <li>c 池及び水槽の見回り</li> <li>d 給餌作業（ただし、餌料配合作業（餌作り）は陸上作業とする。）</li> <li>e 収穫物の取り上げ作業</li> </ul>

個人経営体の専兼業分類	
専業	個人経営体（世帯）として、過去1年間の収入が自営漁業からのみであった場合をいう。
第1種兼業 （自営漁業が主）	個人経営体（世帯）として、過去1年間の収入が自営漁業以外の仕事からもあり、かつ、自営漁業からの収入がそれ以外の仕事からの収入の合計よりも大きかった場合をいう。
第2種兼業 （自営漁業が従）	個人経営体（世帯）として、過去1年間の収入が自営漁業以外の仕事からもあり、かつ、自営漁業以外の仕事からの収入の合計が自営漁業からの収入よりも大きかった場合をいう。
自営漁業の後継者	満15歳以上で過去1年間に漁業に従事した者で、将来自営漁業の経営主になる予定の者をいう。
漁業就業者	満15歳以上で過去1年間に漁業の海上作業に年間30日以上従事した者をいう。
自家漁業のみ	漁業就業者のうち、自営漁業のみに従事し、共同経営の漁業及び雇われての漁業には従事していない者をいう（漁業以外の仕事に従事したか否かは問わない）。
漁業従事役員	団体経営体における責任のある者をいい、経営主、役員、支配人及びその代理を委任された者をいう。
漁業雇われ	漁業就業者のうち、上記以外の者をいう。
海上作業従事者	満15歳以上で、11月1日現在で海上作業に従事した者をいう。

### 3 その他

(1) 数字単位及び百分率(%)未満は、四捨五入を原則とした。したがって合計の数字と内訳の計が一致しない場合がある。

(2) 統計表中に使用した記号は次のとおりである。

「-」: 事実のないもの

「△」: 負数又は減少したもの

「X」: 個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表しないもの

※ 統計調査結果について、調査対象数が2以下の場合には調査結果の秘密保護の観点から、該当結果を「X」表示とする秘匿措置を施している。

なお、全体(計)からの差し引きにより該当結果が推定できる場合には、本来秘匿措置を施す必要のない箇所についても「X」表示としている。

### 4 参考資料

農林水産省大臣官房統計部「2018年漁業センサス報告書」

第3巻 海面漁業に関する統計(市区町村編)

第4巻 海面漁業に関する統計(漁業地区編)

## Ⅱ 調査結果の概要

### 1 海面漁業経営体の総括

本市で海面漁業調査の対象となったのは、久之浜、四倉、沼之内、豊間、江名、中之作、小名浜、小浜、勿来の9漁業地区であり、この地区内の海面漁業経営体数（過去1年間における漁業の海上作業従事日数が30日未満の個人経営体は除く。）は112経営体であった。

2013年調査においては、東京電力福島第一原子力発電所事故の影響により、福島県沖での漁業が自粛されていたため、調査対象となった漁業経営体数は、遠洋まぐろはえ縄等を含む14経営体であった。

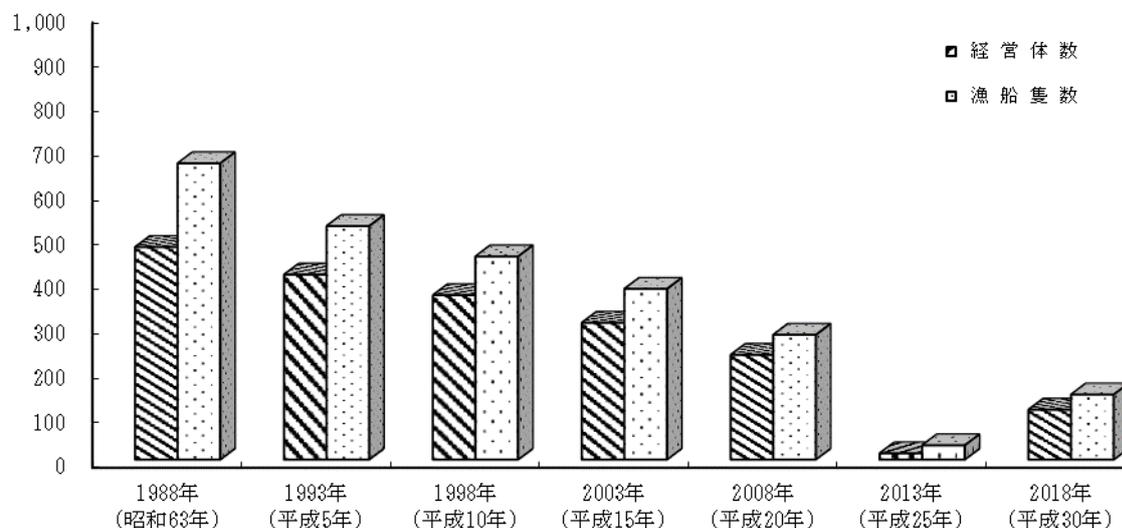
2018年調査においては、平成24年6月以降、漁業再開に向けて実施された試験操業が拡大していることから、2013年調査に比べ大幅に増加した。

表1 海面漁業経営体数の推移

(単位：経営体)

調査年	全国	福島県	いわき市	対1988年比(%)	対前回比(%)
1988年 (昭和63年)	190,271	1,304	477	100.0	
1993年 (平成5年)	171,524	1,141	415	87.0	87.0
1998年 (平成10年)	150,586	1,040	369	77.4	88.9
2003年 (平成15年)	132,417	909	307	64.4	83.2
2008年 (平成20年)	115,196	743	235	49.3	76.5
2013年 (平成25年)	94,507	14	14	2.9	6.0
2018年 (平成30年)	79,067	377	112	23.5	800.0

図1 本市の海面漁業経営体数の基本構成



## 2 漁業経営体

### (1) 経営体階層別経営体数

漁業経営体を経営体階層別にみると、「5トン以上10トン未満」が39経営体（構成比34.8%）で最も多く、次いで「3トン以上5トン未満」の22経営体（同19.6%）、「10トン以上20トン未満」の16経営体（同14.3%）の順となっている。

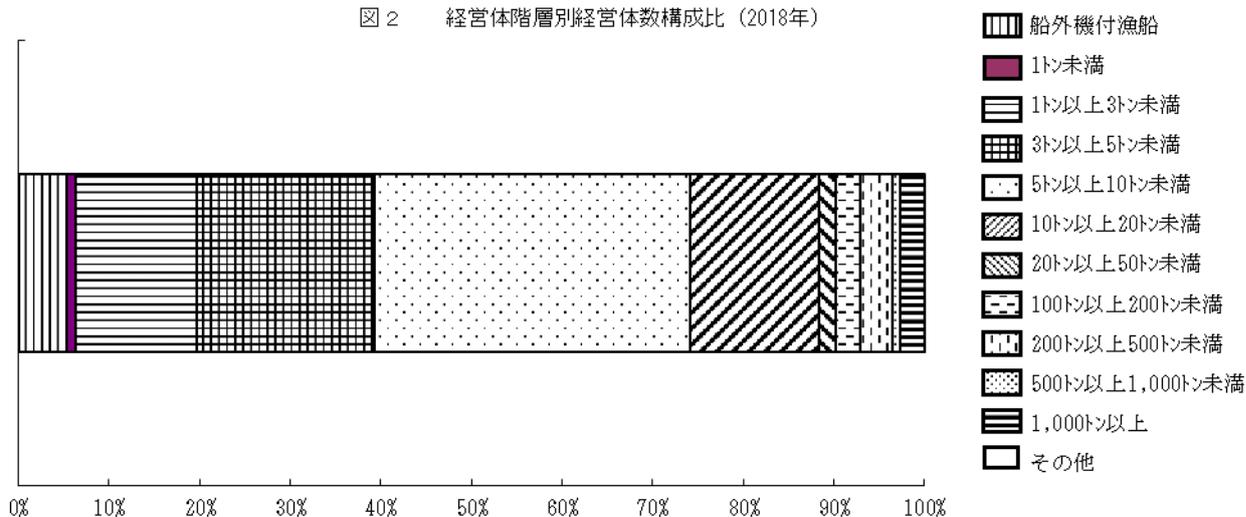
また、2008年と比較すると、「船外機付漁船」で63経営体（△91.3%）減少している。

表2 経営体階層別経営体数

（単位：経営体）

	2008年(平成20年)		2013年(平成25年)		2018年(平成30年)		
	経営体数	構成比(%)	経営体数	構成比(%)	経営体数	構成比(%)	
総数	235	100.0	14	100.0	112	100.0	
漁船非使用	7	3.0	—	—	—	—	
無動力漁船のみ	3	1.3	—	—	—	—	
船外機付漁船	69	29.4	—	—	6	5.4	
漁船使用	1トン未満	16	6.8	—	1	0.9	
	1トン以上3トン未満	20	8.5	—	15	13.4	
	3トン以上5トン未満	33	14.0	—	22	19.6	
	5トン以上10トン未満	52	22.1	—	39	34.8	
	10トン以上20トン未満	19	8.1	1	7.1	16	14.3
	20トン以上50トン未満	3	1.3	1	7.1	2	1.8
	50トン以上100トン未満	—	—	—	—	—	—
	100トン以上200トン未満	6	2.6	4	28.6	3	2.7
	200トン以上500トン未満	1	0.4	1	7.1	4	3.6
	500トン以上1,000トン未満	3	1.3	5	35.7	1	0.9
1,000トン以上	3	1.3	2	14.3	3	2.7	
定置網等	—	—	—	—	—	—	
海面養殖	—	—	—	—	—	—	

図2 経営体階層別経営体数構成比（2018年）



※「その他」は、「漁船非使用」、「無動力漁船のみ」、「定置網」、「海面養殖」である。

(2) 地区別経営体数

漁業経営体を漁業地区別にみると、久之浜が 27 経営体（構成比 24.1%）で最も多く、次いで勿来の 19 経営体（同 17.0%）、江名の 15 経営体（同 13.4%）などの順となっている。

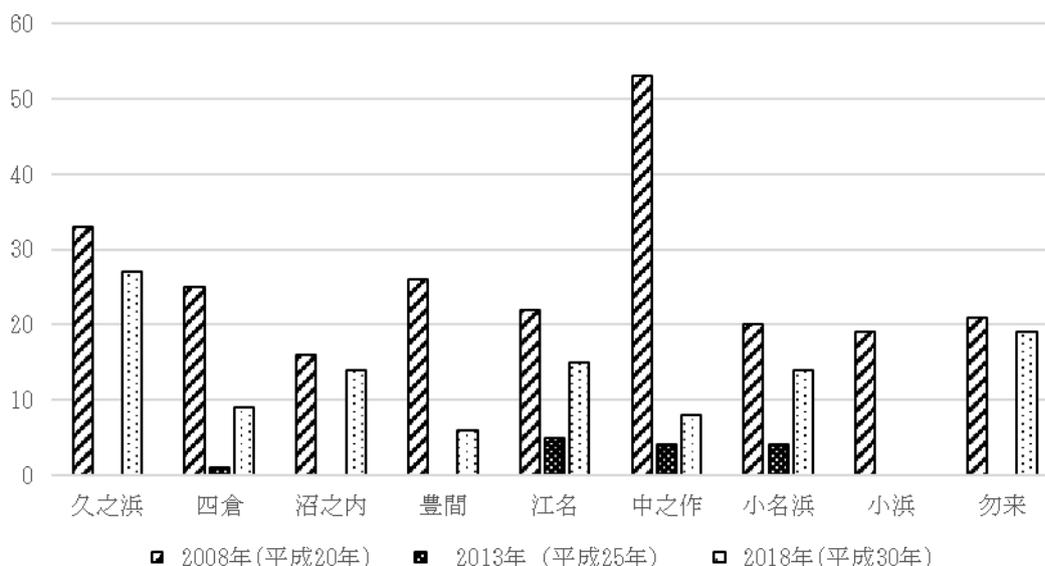
これを 2008 年と比較すると、すべての地区で減少しており、特に小浜では 2008 年に 19 経営体あったが、今回は経営体数が 0 となった。また、中之作で 45 経営体（△84.9%）、豊間で 20 経営体（△76.9%）、四倉で 16 経営体（△64.0%）など、大幅な減少となった。

表 3 地区別経営体数

(単位：経営体)

	2008年(平成20年)		2013年(平成25年)		2018年(平成30年)	
	経営体数	構成比(%)	経営体数	構成比(%)	経営体数	構成比(%)
総数	235	100.0	14	100.0	112	100.0
久之浜	33	14.0	—	—	27	24.1
四倉	25	10.6	1	7.1	9	8.0
沼之内	16	6.8	—	—	14	12.5
豊間	26	11.1	—	—	6	5.4
江名	22	9.4	5	35.7	15	13.4
中之作	53	22.6	4	28.6	8	7.1
小名浜	20	8.5	4	28.6	14	12.5
小浜	19	8.1	—	—	—	—
勿来	21	8.9	—	—	19	17.0

図3 地区別漁業経営体数



(3) 主とする漁業種類別経営体数

漁業経営体を主とする漁業種類別にみると、「底びき網」が29経営体（構成比25.9%）で最も多く、次いで「刺網」が25経営体（同22.3%）、「釣」が21経営体（同18.8%）などとなっている。

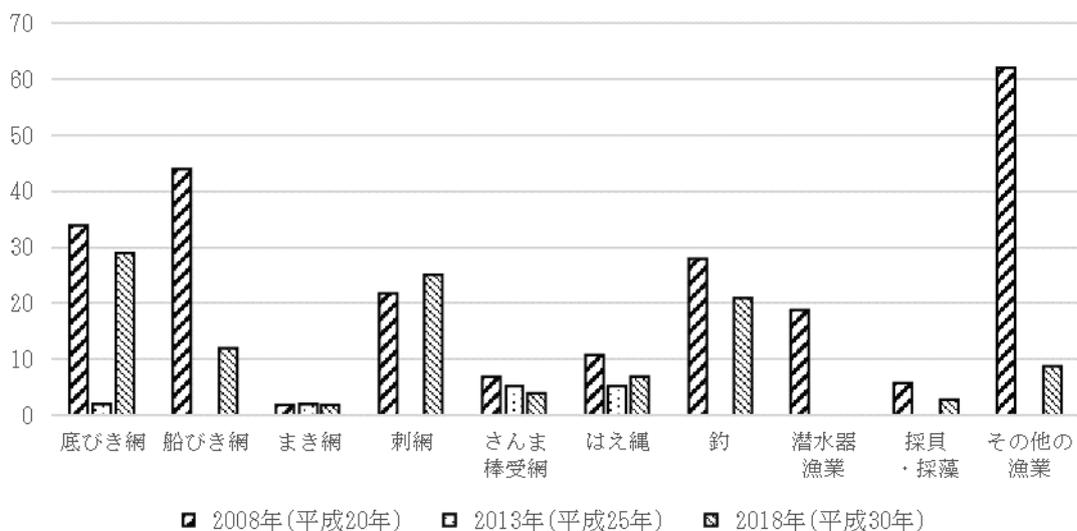
これを2008年と比較すると、「刺網」で3経営体（113.6%）増加したほかは、ほとんどの種類で減少した。

表4 主とする漁業種類別経営体数

(単位：経営体)

	2008年(平成20年)		2013年(平成25年)		2018年(平成30年)	
	経営体数	構成比(%)	経営体数	構成比(%)	経営体数	構成比(%)
総数	235	100.0	14	100.0	112	100.0
底びき網	34	14.5	2	14.3	29	25.9
船びき網	44	18.7	—	—	12	10.7
まき網	2	0.9	2	14.3	2	1.8
刺網	22	9.4	—	—	25	22.3
さんま棒受網	7	3.0	5	35.7	4	3.6
定置網	—	—	—	—	—	—
はえ縄	11	4.7	5	35.7	7	6.3
釣	28	11.9	—	—	21	18.8
潜水器漁業	19	8.1	—	—	—	—
採貝・採藻	6	2.6	—	—	3	2.7
その他の漁業	62	26.4	—	—	9	8.0
海面養殖	—	—	—	—	—	—

図4 主とする漁業種類別経営体数



(4) 経営組織別経営体数

漁業経営体を経営組織別にみると、「個人経営体」が97経営体で全体の86.6%を占めている。

これを2008年と比較すると、「個人経営体」で119経営体(△55.1%)、「会社」で3経営体(△18.8%)、「共同経営」で1経営体(△33.3%)減少している。

表5 経営組織別経営体数

(単位：経営体)

	2008年(平成20年)		2013年(平成25年)		2018年(平成30年)	
	経営体数	構成比(%)	経営体数	構成比(%)	経営体数	構成比(%)
総数	235	100.0	14	100.0	112	100.0
個人経営体	216	91.9	—	—	97	86.6
会社	16	6.8	14	100.0	13	11.6
漁業協同組合	—	—	—	—	—	—
漁業生産組合	—	—	—	—	—	—
共同経営	3	1.3	—	—	2	1.8
その他	—	—	—	—	—	—

(5) 個人経営体数

個人経営体を自営漁業の専兼業別にみると、「専業(自営漁業のみ)」が71経営体(構成比73.2%)、「第1種兼業(兼業で自営漁業が主)」が20経営体(同20.6%)、「第2種兼業(兼業で自営漁業が従)」が6経営体(同6.2%)となっている。

これを2008年と比較すると、「専業(自営漁業のみ)」で70経営体(△49.6%)、「第1種兼業(兼業で自営漁業が主)」で32経営体(△61.5%)、「第2種兼業(兼業で漁業が従)」で17経営体(△73.9%)減少している。

表6 専兼業別個人経営体数

(単位：経営体)

	2008年(平成20年)		2013年(平成25年)		2018年(平成30年)	
	経営体数	構成比(%)	経営体数	構成比(%)	経営体数	構成比(%)
総数	216	100.0	—	—	97	100.0
専業 (自営漁業のみ)	141	65.3	—	—	71	73.2
兼業 第1種兼業	52	24.1	—	—	20	20.6
第2種兼業	23	10.6	—	—	6	6.2

(6) 漁獲物・収穫物の販売金額別経営体数

経営体数を販売金額別に見ると、「100万円以上500万円未満」が47経営体（構成比42.0%）と最も多く、次いで「100万円未満」が29経営体（同25.9%）、「500万円以上1,000万円未満」が15経営体（同13.4%）の順となっている。

また、2008年と比較すると、「100万円以上500万円未満」で40経営体（△46.0%）、「2,000万円以上5,000万円未満」で26経営体（△89.7%）、「1億円以上10億円未満」で5経営体（△38.5%）など大きく減少している。

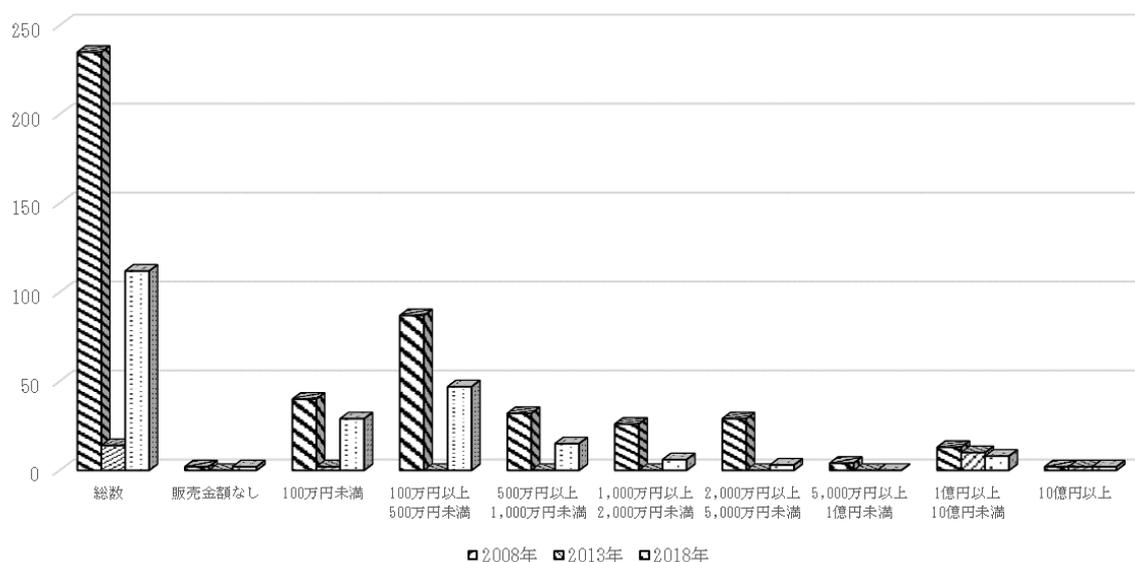
表7 漁獲物・収穫物の販売金額別経営体数

（単位：経営体）

	2008年(平成20年)		2013年(平成25年)		2018年(平成30年)	
	経営体数	構成比(%)	経営体数	構成比(%)	経営体数	構成比(%)
総数	235	100.0	14	100.0	112	100.0
販売金額なし	2	0.9	—	—	2	1.8
100万円未満	40	17.0	2	14.3	29	25.9
100万円以上500万円未満	87	37.0	—	—	47	42.0
500万円以上1,000万円未満	32	13.6	—	—	15	13.4
1,000万円以上2,000万円未満	26	11.1	—	—	6	5.4
2,000万円以上5,000万円未満	29	12.3	—	—	3	2.7
5,000万円以上1億円未満	4	1.7	—	—	—	—
1億円以上10億円未満	13	5.5	10	71.4	8	7.1
10億円以上	2	0.9	2	14.3	2	1.8

※販売金額は、2008年調査より階層を選択する方法に変更。

図5 漁獲物・収穫物の販売金額別経営体数



### 3 漁業就業者数

#### (1) 地区別漁業就業者数

漁業就業者数は、438人で、これを漁業地区別にみると、小名浜 175人（構成比 40.0%）、江名 79人（同 18.0%）、久之浜 54人（同 12.3%）、中之作 52人（同 11.9%）以下、勿来、四倉、沼之内、豊間、小浜の順となっている。

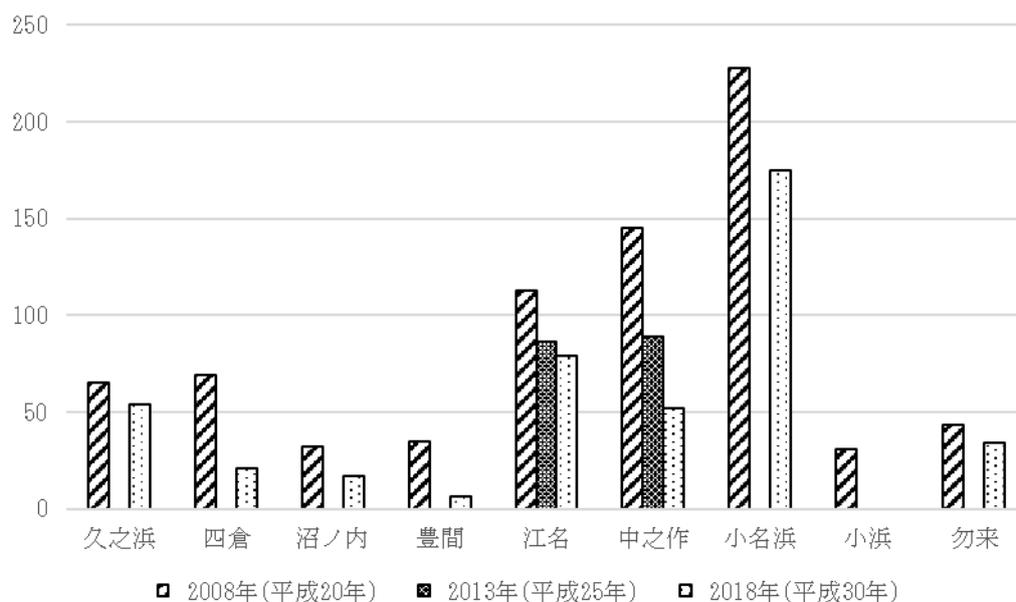
表8 地区別漁業就業者数

（単位：人）

	2008年(平成20年)		2013年(平成25年)		2018年(平成30年)	
	就業者数	構成比(%)	就業者数	構成比(%)	就業者数	構成比(%)
総数	761	100.0	343	100.0	438	100.0
久之浜	65	8.5	—	—	54	12.3
四倉	69	9.1	X	X	21	4.8
沼之内	32	4.2	—	—	17	3.9
豊間	35	4.6	—	—	6	1.4
江名	113	14.8	86	25.1	79	18.0
中之作	145	19.1	89	25.9	52	11.9
小名浜	228	30.0	X	X	175	40.0
小浜	31	4.1	—	—	—	—
勿来	43	5.7	—	—	34	7.8

※2008年調査より、就業者数に経営体が雇っている非沿海市区町村居住の者が含まれた。

図6 地区別漁業就業者数



(2) 自営・雇われ別漁業就業者数

漁業就業者数を自営・雇われ別にみると、「自家漁業のみ」が106人（構成比24.2%）、「漁業従事役員」が13人（同3.0%）、「漁業雇われ」が319人（同72.8%）となった。

表9 自営・雇われ区分別漁業就業者数

(単位：人)

	2008年(平成20年)		2013年(平成25年)		2018年(平成30年)	
	就業者数	構成比(%)	就業者数	構成比(%)	就業者数	構成比(%)
総数	761	100.0	343	100.0	438	100.0
自家漁業のみ	251	33.0	—	—	106	24.2
漁業従事役員	【未調査】	【未調査】	【未調査】	【未調査】	13	3.0
漁業雇われ	510	67.0	343	100.0	319	72.8

※2018年調査において「漁業雇われ」から「漁業従事役員」を分離して新たに調査項目として設定したため、2008年、2013年調査については、「漁業雇われ」に「漁業従事役員」が含まれている。

(3) 性別・年齢別漁業就業者数

漁業就業者を性別にみると、男子就業者数は438人で、女子就業者数は9人である。

このうち、男子就業者を年齢別にみると、「60歳以上」（構成比46.1%）で最も多く、次いで「50～59歳」が97人（同22.1%）、以下「20～29歳」が48人（同11.0%）、「30～39歳」及び「40～49歳」が40人（同9.1%）、「15～19歳」が2人（同0.5%）の順となっている。

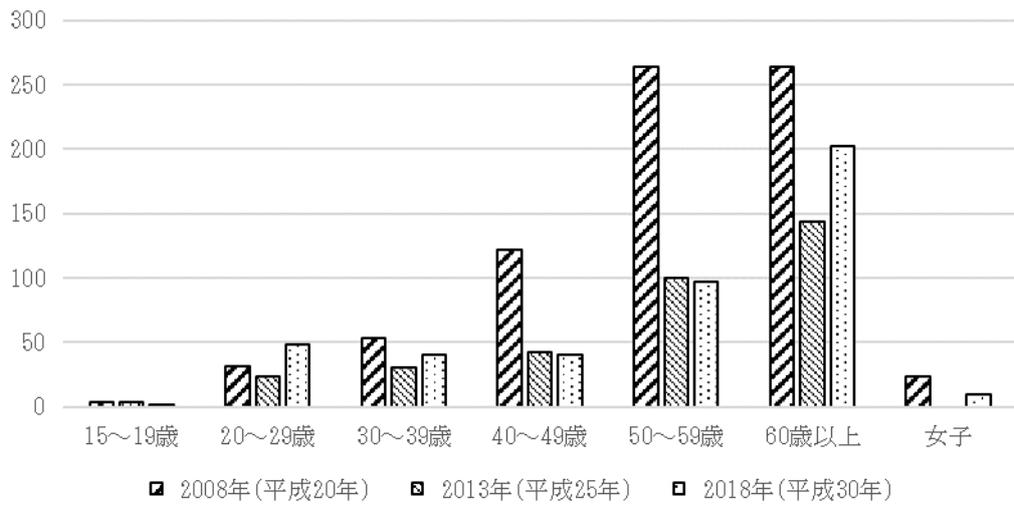
これを2008年と比較すると、ほとんどの年齢層で人数が減少しているが、「20～29歳」のみ17人（154.8%）増加している。

表10 性別・男子年齢別漁業就業者数（15歳以上）

(単位：人)

		2008年(平成20年)		2013年(平成25年)		2018年(平成30年)	
		就業者数	構成比(%)	就業者数	構成比(%)	就業者数	構成比(%)
総数		761	100.0	343	100.0	438	100.0
	計	738	97.0	343	100.0	429	97.9
男子	15～19歳	4	0.5	4	1.2	2	0.5
	20～29歳	31	4.1	23	6.7	48	11.0
	30～39歳	53	7.0	30	8.7	40	9.1
	40～49歳	122	16.0	42	12.2	40	9.1
	50～59歳	264	34.7	100	29.2	97	22.1
	60歳以上	264	34.7	144	42.0	202	46.1
	女子		23	3.0	—	—	9

図6 性別・男子年齢別漁業就業者数(15歳以上)



(4) 11月1日現在の海上作業従事者数

11月1日現在の海上作業従事者数は、492人で、うち「家族」は118人（構成比24.0%）、「団体経営者の責任のある者」は13人（同2.6%）、「雇用者」は361人（構成比73.4%）である。

表11 11月1日現在の海上作業従事者数

(単位：人)

	2018年 (平成30年)	構成比(%)
総数	492	100.0
家族	118	24.0
団体経営者の責任のある者	13	2.6
雇用者	361	73.4

## 5 漁船

保有している漁船の総数は146隻であった。

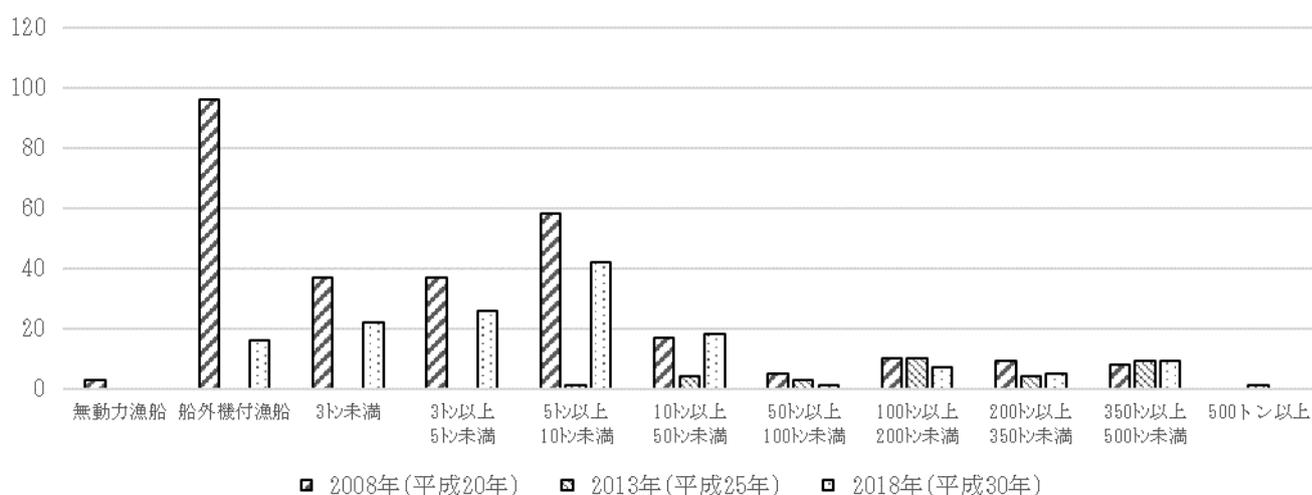
これをトン数規模別にみると、「5トン以上10トン未満」が42隻（構成比28.8%）と最も多く、次いで「3トン以上5トン未満」が26隻（同17.8%）、「3トン未満」が22隻（同15.1%）、などの順となっている。

表12 漁船隻数・動力船トン数規模別隻数

（単位：隻）

	2008年(平成20年)		2013年(平成25年)		2018年(平成30年)	
	漁船数	構成比(%)	漁船数	構成比(%)	漁船数	構成比(%)
総数	280	100.0	32	100.0	146	100.0
無動力漁船	3	1.1	—	—	—	—
船外機付漁船	96	34.3	—	—	16	11.0
動力漁船	181	64.6	32	100.0	130	89.0
3トン未満	37	13.2	—	—	22	15.1
3トン以上5トン未満	37	13.2	—	—	26	17.8
5トン以上10トン未満	58	20.7	1	3.1	42	28.8
10トン以上50トン未満	17	6.1	4	12.5	18	12.3
50トン以上100トン未満	5	1.8	3	9.4	1	0.7
100トン以上200トン未満	10	3.6	10	31.3	7	4.8
200トン以上350トン未満	9	3.2	4	12.5	5	3.4
350トン以上500トン未満	8	2.9	9	28.1	9	6.2
500トン以上	—	—	1	3.1	—	—

図7 漁船隻数・動力船トン数





# Ⅲ 統 計 表

《いわき市計》

○ 漁業経営体の基本構成  
1 経営体階層別の基本構成

経営体階層別	漁業経営体数	漁船				
		無動力 漁船隻数	船外機付 漁船隻数	動力漁船		
				隻数	トン数	
経営体	隻	隻	隻	T		
平成20年	235	3	96	181	8,876.1	
平成25年	14	-	-	32	7,555.2	
平成30年	112	-	16	130	7,143.7	
漁船非使用階層	-	-	-	-	-	
漁船使用	無動力漁船のみ	-	-	-	-	
	船外機付漁船	6	6	-	-	
	動力船使用	1トン未満	1	-	1	0.4
		1～3	15	1	15	23.0
		3～5	22	2	22	101.1
		5～10	39	7	43	260.4
		10～20	16	-	19	247.0
		20～30	-	-	-	-
		30～50	2	-	2	85.5
		50～100	-	-	-	-
		100～200	3	-	3	514.0
		200～500	4	-	5	1,565.0
		500～1,000	1	-	1	427.0
		1,000～3,000	3	-	19	3,920.3
3,000トン以上	-	-	-	-		
大型定置網	-	-	-	-		
さけ定置網	-	-	-	-		
小型定置網	-	-	-	-		
海面養殖	-	-	-	-		
沿岸漁業層計	83	-	16	81	384.9	
海面養殖層計	-	-	-	-		
上記以外の沿岸漁業層計	83	-	16	81	384.9	
中小漁業層計	26	-	-	30	2,838.5	
大規模漁業層計	3	-	-	19	3,920.3	

11月1日現在の海上作業従事者数

計	家族			団体経営体の責任のある者			雇用者
	小計	男	女	小計	男	女	
人	人	人	人	人	人	人	人
782	207	195	12	(未調査)	(未調査)	(未調査)	575
409	-	-	-	(未調査)	(未調査)	(未調査)	409
492	118	111	7	13	13	-	361
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
7	6	6	-	-	-	-	1
1	1	1	-	-	-	-	-
14	14	14	-	-	-	-	-
49	27	25	2	2	2	-	20
72	49	45	4	-	-	-	23
48	20	19	1	3	3	-	25
-	-	-	-	-	-	-	-
7	1	1	-	4	4	-	2
-	-	-	-	-	-	-	-
54	-	-	-	4	4	-	50
63	-	-	-	-	-	-	63
6	-	-	-	-	-	-	6
171	-	-	-	-	-	-	171
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
143	97	91	6	2	2	-	44
-	-	-	-	-	-	-	-
143	97	91	6	2	2	-	44
178	21	20	1	11	11	-	146
171	-	-	-	-	-	-	171

2 販売金額1位の漁業種類別の基本構成

販売金額1位の漁業種類別		漁業経営体数	漁船					
			無動力 漁船隻数	船外機付 漁船隻数	動力漁船			
					隻数	トン数		
経営体		隻	隻	隻	T			
平	成	20	年	235	3	96	181	8,876.1
平	成	25	年	14	-	-	32	7,555.2
平	成	30	年	112	-	16	130	7,143.7
底 引 き 網	遠洋底びき網			-	-	-	-	-
	以西底びき網			-	-	-	-	-
	び沖 き合 網底	1	そうびき	9	-	-	9	217.1
		2	そうびき	-	-	-	-	-
	小型底びき網		20	-	1	22	184.5	
船びき網		12	-	2	13	68.7		
ま き 網	大 中 型 ま き 網	1	そうまき遠洋かつお・まぐろ	-	-	-	-	
		1	そうまき近海かつお・まぐろ	1	-	-	5	1,310.0
		1	そうまきその他	1	-	-	11	1,364.3
		2	そうまき	-	-	-	-	-
中・小型まき網		-	-	-	-	-	-	
刺 網	さけ・ます流し網		-	-	-	-	-	
	かじき等流し網		-	-	-	-	-	
	その他の刺網		25	-	1	25	134.3	
さんま棒受網		4	-	-	5	912.0		
大型定置網		-	-	-	-	-		
さけ定置網		-	-	-	-	-		
小型定置網		-	-	-	-	-		
その他の網漁業		-	-	-	-	-		
は え 縄	遠洋まぐろはえ縄		5	-	-	7	2,840.0	
	近海まぐろはえ縄		-	-	-	-	-	
	沿岸まぐろはえ縄		-	-	-	-	-	
	その他のはえ縄		2	-	-	2	6.6	
釣	遠洋かつお一本釣		-	-	-	-	-	
	近海かつお一本釣		-	-	-	-	-	
	沿岸かつお一本釣		-	-	-	-	-	
	遠洋いか釣		-	-	-	-	-	
	近海いか釣		-	-	-	-	-	
	沿岸いか釣		-	-	-	-	-	
	ひき縄釣		3	-	1	2	7.0	
	その他の釣		18	-	3	15	39.5	
小型捕鯨		-	-	-	-	-		
潜水器漁業		-	-	-	-	-		
採貝・採藻		3	-	2	2	7.5		
その他の漁業		9	-	6	12	52.2		
海面養殖		-	-	-	-	-		

11月1日現在の海上作業従事者数

計	家族			団体経営体の責任のある者			雇用者
	小計	男	女	小計	男	女	
人	人	人	人	人	人	人	人
782	207	195	12	(未調査)	(未調査)	(未調査)	575
409	-	-	-	(未調査)	(未調査)	(未調査)	409
492	118	111	7	13	13	-	361
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
33	7	6	1	7	7	-	19
-	-	-	-	-	-	-	-
48	24	24	-	1	1	-	23
27	15	14	1	-	-	-	12
-	-	-	-	-	-	-	-
67	-	-	-	-	-	-	67
81	-	-	-	-	-	-	81
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
40	32	30	2	-	-	-	8
88	-	-	-	4	4	-	84
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
58	-	-	-	-	-	-	58
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
2	2	2	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
3	3	3	-	-	-	-	-
22	20	20	-	-	-	-	2
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
3	1	1	-	1	1	-	1
20	14	11	3	-	-	-	6
-	-	-	-	-	-	-	-

○ 漁業経営体

1 経営体階層別統計

(1) 11月1日現在の海上作業従事者数別経営体数

経営体階層別		計	1人	2人	3・4人	5～9人	10～19人	
		経営体	経営体	経営体	経営体	経営体	経営体	
平成	20年	192	95	46	31	5	8	
平成	25年	14	-	-	2	1	5	
平成	30年	110	47	27	21	7	2	
漁船非使用階層		-	-	-	-	-	-	
漁船使用	無動力漁船のみ	-	-	-	-	-	-	
	船外機付漁船	6	5	1	-	-	-	
	動力漁船使用	1トン未満	1	X	X	X	X	X
		1～3	14	14	-	-	-	-
		3～5	22	9	6	5	2	-
		5～10	39	17	15	6	1	-
		10～20	16	1	5	8	2	-
		20～30	-	-	-	-	-	-
		30～50	2	X	X	X	X	X
		50～100	-	-	-	-	-	-
		100～200	3	-	-	-	-	2
		200～500	3	-	-	-	1	-
		500～1,000	1	X	X	X	X	X
		1,000～3,000	3	-	-	-	-	-
3,000トン以上	-	-	-	-	-	-		
大型定置網		-	-	-	-	-	-	
さけ定置網		-	-	-	-	-	-	
小型定置網		-	-	-	-	-	-	
海面養殖		-	-	-	-	-	-	

20～49人	50～99人	100～149人	150～199人	200～299人	300人以上
経営体	経営体	経営体	経営体	経営体	経営体
4	3	-	-	-	-
3	3	-	-	-	-
4	2	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-
X	X	X	X	X	X
-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-
X	X	X	X	X	X
-	-	-	-	-	-
1	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-
X	X	X	X	X	X
1	2	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-

(2) 動力漁船保有隻数別経営体数

経営体階層別	計	動力漁船を保有していない経営体	動力漁船を保有			
			小計	1隻	2隻	
平成20年	235	79	156	144	8	
平成25年	14	-	14	7	3	
平成30年	112	6	106	95	8	
漁船非使用階層	-	-	-	-	-	
漁船使用	無動力漁船のみ	-	-	-	-	
	船外機付漁船	6	6	-	-	
	動力漁船使用	1トン未満	1	X	X	X
		1～3	15	-	15	-
		3～5	22	-	22	-
		5～10	39	-	39	4
		10～20	16	-	16	3
		20～30	-	-	-	-
		30～50	2	X	X	X
		50～100	-	-	-	-
		100～200	3	-	3	-
		200～500	4	-	4	1
		500～1,000	1	X	X	X
		1,000～3,000	3	-	3	-
3,000トン以上	-	-	-	-		
大型定置網	-	-	-	-		
さけ定置網	-	-	-	-		
小型定置網	-	-	-	-		
沿岸漁業層計	83	6	77	73	4	
海面養殖層計	-	-	-	-	-	
上記以外の沿岸漁業層計	83	6	77	73	4	
中小漁業層計	26	-	26	22	4	
大規模漁業層計	3	-	3	-	-	

している経営体		
3・4隻	5～9隻	10隻以上
2	2	-
3	1	-
1	1	1
-	-	-
-	-	-
-	-	-
X	X	X
-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	-	-
X	X	X
-	-	-
-	-	-
-	-	-
X	X	X
1	1	1
-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	-	-
1	1	1

2 販売金額1位の漁業種類別統計  
 (1) 11月1日現在の海上作業従事者数別経営体数

販売金額1位の漁業種類別			計	1人	2人	3・4人	5～9人
			経営体	経営体	経営体	経営体	経営体
平	成	20年	192	95	46	31	5
平	成	25年	14	-	-	2	1
平	成	30年	110	47	27	21	7
底 び き 網	遠洋底びき網		-	-	-	-	-
	以西底びき網		-	-	-	-	-
	底沖 網び合 びき	1 そ う び き	9	-	2	5	2
		2 そ う び き	-	-	-	-	-
	小型底びき網	20	3	9	7	1	
船 び き 網			12	5	3	3	1
ま ま 網	ま ま 網	1  そうまき遠洋かつお・まぐろ	-	-	-	-	-
		1  そうまき近海かつお・まぐろ	1	X	X	X	X
		1  そうまきその他	1	X	X	X	X
		2  そ う ま き	-	-	-	-	-
	中・小型まき網	-	-	-	-	-	
刺 網	さけ・ます流し網		-	-	-	-	-
	かじき等流し網		-	-	-	-	-
	その他の刺網		25	16	6	2	1
さんま棒受網			4	-	-	-	-
大型定置網			-	-	-	-	-
さけ定置網			-	-	-	-	-
小型定置網			-	-	-	-	-
その他の網漁業			-	-	-	-	-
は え 縄	遠洋まぐろはえ縄		4	-	-	-	2
	近海まぐろはえ縄		-	-	-	-	-
	沿岸まぐろはえ縄		-	-	-	-	-
	その他のはえ縄		2	X	X	X	X
釣	遠洋かつお一本釣		-	-	-	-	-
	近海かつお一本釣		-	-	-	-	-
	沿岸かつお一本釣		-	-	-	-	-
	遠洋いか釣		-	-	-	-	-
	近海いか釣		-	-	-	-	-
	沿岸いか釣		-	-	-	-	-
	ひき縄釣		3	3	-	-	-
	その他の釣		18	15	2	1	-
小型捕鯨			-	-	-	-	-
潜水器漁業			-	-	-	-	-
採貝・採藻			2	1	1	-	-
その他の漁業			9	2	4	3	-
海面養殖			-	-	-	-	-



(2) 動力漁船保有隻数別経営体数

販売金額1位の漁業種類	計	動力漁船を 保有して いない 経営体	動力漁船を保有			
			小計	1隻	2隻	
平成20年	235	79	156	144	8	
平成25年	14	-	14	7	3	
平成30年	112	6	106	95	8	
底びき網	遠洋底びき網	-	-	-	-	
	以西底びき網	-	-	-	-	
	沖合底びき網	1	-	9	9	
	2	-	-	-	-	
小型底びき網	20	-	20	18	2	
船びき網	12	-	12	11	1	
まき網	大中小型まき網	1	-	-	-	
	1	X	X	X	X	
	1	X	X	X	X	
	2	-	-	-	-	
中・小型まき網	-	-	-	-	-	
刺網	さけ・ます流し網	-	-	-	-	
	かじき等流し網	-	-	-	-	
	その他の刺網	25	1	24	23	1
さんま棒受網	4	-	4	3	1	
大型定置網	-	-	-	-	-	
さけ定置網	-	-	-	-	-	
小型定置網	-	-	-	-	-	
その他の網漁業	-	-	-	-	-	
はえ網	遠洋まぐろはえ網	5	-	5	4	-
	近海まぐろはえ網	-	-	-	-	-
	沿岸まぐろはえ網	-	-	-	-	-
	その他のはえ網	2	X	X	X	X
釣	遠洋かつお一本釣	-	-	-	-	-
	近海かつお一本釣	-	-	-	-	-
	沿岸かつお一本釣	-	-	-	-	-
	遠洋いか釣	-	-	-	-	-
	近海いか釣	-	-	-	-	-
	沿岸いか釣	-	-	-	-	-
	ひき縄釣	3	1	2	2	-
	その他の釣	18	3	15	15	-
小型捕鯨	-	-	-	-	-	
潜水器漁業	-	-	-	-	-	
採貝・採藻	3	1	2	2	-	
その他の漁業	9	-	9	6	3	
海面養殖	-	-	-	-	-	



○ 個人経営体

1 経営体階層別統計

(1) 自家漁業の専兼業別経営体数

	計	専業 (自家漁業のみ)	兼業			
			第1種兼業			
			小計	自家漁業と 共同経営のみ	その他	自家漁業従事者 は漁業のみ
平成 20 年	216	141	52	5	47	8
平成 25 年	-	-	-	-	-	-
平成 30 年	97	71	20	8	12	7
漁船非使用階層	-	-	-	-	-	-
漁船使用	無動力漁船のみ	-	-	-	-	-
	船外機付漁船	6	3	1	-	1
	1 トン未満	1	X	X	X	X
	1 ～ 3	15	10	2	-	2
	3 ～ 5	20	12	7	3	4
	5 ～ 10	39	29	10	5	5
	10 ～ 20	15	15	-	-	-
	20 ～ 30	-	-	-	-	-
	30 ～ 50	1	X	X	X	X
	50 ～ 100	-	-	-	-	-
	100 ～ 200	-	-	-	-	-
	200 ～ 500	-	-	-	-	-
	500 ～ 1,000	-	-	-	-	-
	1,000 ～ 3,000	-	-	-	-	-
3,000 トン以上	-	-	-	-	-	
大型定置網	-	-	-	-	-	
さけ定置網	-	-	-	-	-	
小型定置網	-	-	-	-	-	
海面養殖	-	-	-	-	-	



(2) 自家漁業の後継者の有無別経営体数

単位：経営体

経営体階層別		計	後継者あり	後継者なし	
平	成 20 年	216	50	166	
平	成 25 年	-	-	-	
平	成 30 年	97	24	73	
漁 船 非 使 用 階 層		-	-	-	
漁船使用	無 動 力 漁 船 の み	-	-	-	
	船 外 機 付 漁 船	6	-	6	
	動力漁船使用	1 トン未満	1	X	X
		1 ～ 3	15	X	X
		3 ～ 5	20	6	14
		5 ～ 10	39	11	28
		10 ～ 20	15	X	X
		20 ～ 30	-	-	-
		30 ～ 50	1	X	X
		50 ～ 100	-	-	-
		100 ～ 200	-	-	-
		200 ～ 500	-	-	-
		500 ～ 1,000	-	-	-
		1,000 ～ 3,000	-	-	-
3,000 トン以上	-	-	-		
大 型 定 置 網		-	-	-	
さ け 定 置 網		-	-	-	
小 型 定 置 網		-	-	-	
海 面 養 殖		-	-	-	

# Ⅲ 統 計 表

《 漁 業 地 区 別 計 》

1 漁業経営体の基本構成  
 (1) 漁業地区別の基本構成

漁業地区	漁業経営体数	漁船			
		無動力漁船隻数	船外機付漁船隻数	動力漁船	
	隻			隻	隻数
経営体	隻	隻	隻	T	
平成20年	235	3	96	181	8,876.1
平成25年	14	-	-	32	7,555.2
平成30年	112	-	16	130	7,143.7
久之浜	27	-	4	30	257.5
四倉	9	-	-	9	70.5
沼之内	14	-	4	11	89.2
豊間	6	-	1	5	12.9
江名	15	-	2	14	1,744.1
中之作	8	-	2	13	2,066.4
小名浜	14	-	-	28	2,798.5
小浜	-	-	-	-	-
勿来	19	-	3	20	104.6

11月1日現在の海上作業従事者数							
計	家族			団体経営体の責任のある者			雇用者
	小計	男	女	小計	男	女	
人	人	人	人	人	人	人	人
782	207	195	12	(未調査)	(未調査)	(未調査)	575
409	-	-	-	(未調査)	(未調査)	(未調査)	409
492	118	111	7	13	13	-	361
59	32	28	4	-	-	-	27
27	10	10	-	1	1	-	16
26	16	15	1	1	1	-	9
6	6	6	-	-	-	-	-
99	9	9	-	4	4	-	86
66	6	5	1	-	-	-	60
175	16	15	1	7	7	-	152
-	-	-	-	-	-	-	-
34	23	23	-	-	-	-	11

## 2 漁業経営体

### (1) 経営体階層別経営体数

漁業地区	計	漁船非使用	漁船使用								
			無動力漁船のみ	船外機付漁船	動力漁船使用						
					1トン未満	1～3	3～5	5～10	10～20	20～30	30～50
平成20年	235	7	3	69	16	20	33	52	19	-	3
平成25年	14	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
平成30年	112	-	-	6	1	15	22	39	16	-	2
久之浜	27	-	-	-	1	2	7	8	8	-	1
四倉	9	-	-	-	-	-	5	1	3	-	-
沼之内	14	-	-	3	-	-	3	6	2	-	-
豊間	6	-	-	1	-	4	-	1	-	-	-
江名	15	-	-	1	-	7	-	1	-	-	-
中之作	8	-	-	-	-	1	-	3	1	-	-
小名浜	14	-	-	-	-	-	-	10	1	-	1
小浜	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
勿来	19	-	-	1	-	1	7	9	1	-	-

### (2) 経営組織別経営体数

単位：経営体

漁業地区	計	個人経営体	会社	漁業協同組合	漁業生産組合	共同経営	その他
平成20年	235	216	16	-	-	3	-
平成25年	14	-	14	-	-	-	-
平成30年	112	97	13	-	-	2	-
久之浜	27	27	-	-	-	-	-
四倉	9	8	-	-	-	1	-
沼之内	14	13	-	-	-	1	-
豊間	6	6	-	-	-	-	-
江名	15	9	6	-	-	-	-
中之作	8	5	3	-	-	-	-
小名浜	14	10	4	-	-	-	-
小浜	-	-	-	-	-	-	-
勿来	19	19	-	-	-	-	-

単位：経営体

						大型 定置網	さけ 定置網	小型 定置網	海面養殖	沿岸 漁業層 (再掲)	中小 漁業層 (再掲)	大規模 漁業層 (再掲)
50～100	100～200	200～500	500～ 1,000	1,000～ 3,000	3,000 トン以上							
-	9	3	5	5	-	-	-	-	-	253	49	5
-	4	1	5	2	-	-	-	-	-	-	-	-
-	3	4	1	3	-	-	-	-	-	83	26	3
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	18	9	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	3	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	2	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-
-	3	2	1	-	-	-	-	-	-	9	6	-
-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	4	3	1
-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	10	2	2
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	18	1	-

(3) 販売金額1位の漁業種類別経営体数

漁業地区	計	底びき網					船びき網	まき網		
		遠洋 底びき網	以西 底びき網	沖合底びき網		小型 底びき網		大中型まき網		
				1そう びき	2そう びき			1そうまき かつお・まぐろ	1そうまき 近海 かつお・まぐろ	1そうまき その他
平成20年	235	-	-	10	-	24	44	-	1	1
平成25年	14	-	-	2	-	-	-	-	1	1
平成30年	112	-	-	9	-	20	12	-	1	1
久之浜	27	-	-	5	-	5	-	-	-	-
四倉	9	-	-	-	-	4	3	-	-	-
沼之内	14	-	-	1	-	4	2	-	-	-
豊間	6	-	-	-	-	-	1	-	-	-
江名	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-
中之作	8	-	-	1	-	-	-	-	-	-
小名浜	14	-	-	2	-	1	-	-	1	1
小浜	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
勿来	19	-	-	-	-	6	6	-	-	-
		はえ縄				釣				
		遠洋まぐろ はえ縄	近海まぐろ はえ縄	沿岸まぐろ はえ縄	その他の はえ縄	遠洋かつお 一本釣	近海かつお 一本釣	沿岸かつお 一本釣	遠洋いか釣	近海いか釣
平成20年		5	-	-	6	-	-	-	-	-
平成25年		5	-	-	-	-	-	-	-	-
平成30年		5	-	-	2	-	-	-	-	-
久之浜		-	-	-	-	-	-	-	-	-
四倉		-	-	-	-	-	-	-	-	-
沼之内		-	-	-	-	-	-	-	-	-
豊間		-	-	-	-	-	-	-	-	-
江名		3	-	-	-	-	-	-	-	-
中之作		2	-	-	-	-	-	-	-	-
小名浜		-	-	-	-	-	-	-	-	-
小浜		-	-	-	-	-	-	-	-	-
勿来		-	-	-	2	-	-	-	-	-

単位：経営体

		刺網			さんま 棒受網	大型 定置網	さけ 定置網	小型 定置網	その他の 網漁業
2 そうまき	中・小型 まき網	さけ・ます 流し網	かじき等 流し網	その他 の刺網					
-	-	-	-	22	7	-	-	-	-
-	-	-	-	-	5	-	-	-	-
-	-	-	-	25	4	-	-	-	-
-	-	-	-	11	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	3	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	1	3	-	-	-	-
-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
-	-	-	-	9	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
沿岸いか釣	ひき縄釣	その他の釣	小型捕鯨	潜水器漁業	採貝・採藻	その他の 漁業	海面養殖		
-	3	25	-	19	6	62	-		
-	-	-	-	-	-	-	-		
-	3	18	-	-	3	9	-		
-	-	-	-	-	-	6	-		
-	-	2	-	-	-	-	-		
-	-	3	-	-	1	-	-		
-	1	4	-	-	-	-	-		
-	-	6	-	-	1	1	-		
-	-	1	-	-	1	2	-		
-	-	-	-	-	-	-	-		
-	-	-	-	-	-	-	-		
-	2	2	-	-	-	-	-		

### 3 個人経営体

#### (1) 自家漁業の専兼業別経営体数

漁業地区	計	専業 (自家漁業のみ)	兼業			
			第1種兼業			
			小計	自家漁業と 共同経営のみ	その他	自家漁業従事者 は漁業のみ
平成20年	216	141	52	5	47	8
平成25年	-	-	-	-	-	-
平成30年	97	71	20	8	12	7
久之浜	27	21	6	-	6	5
四倉	8	4	3	2	1	-
沼之内	13	6	7	5	2	-
豊間	6	3	1	-	1	1
江名	9	4	3	1	2	1
中之作	5	5	-	-	-	-
小名浜	10	10	-	-	-	-
小浜	-	-	-	-	-	-
勿来	19	18	-	-	-	-

#### (2) 自家漁業の主従別・営んだ兼業種類別経営体数

	計	第1種 兼業	自営業							共同経営 に出資従事	漁業 雇われ	漁業以外 の仕事 に雇われ
			水産物の 加工	漁家民宿	漁家 レストラン	遊漁船業	農業	小売業	その他			
平成20年	75	52	5	-	-	10	-	-	9	8	1	27
平成25年	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
平成30年	26	20	-	-	-	1	2	-	2	9	3	2
久之浜	6	6	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-
四倉	4	3	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1
沼之内	7	7	-	-	-	-	1	-	-	5	-	1
豊間	3	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
江名	5	3	-	-	-	-	1	-	-	1	1	-
中之作	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
小名浜	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
小浜	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
勿来	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※複数回答のため、第1種兼業と第2種兼業の数値と種類別内訳は一致しない。

単位：経営体

第2種兼業			
小計	自家漁業と 共同経営のみ	その他	自家漁業従事者 は漁業のみ
			23
-	-	-	-
6	-	6	1
-	-	-	-
1	-	1	1
-	-	-	-
2	-	2	-
2	-	2	-
-	-	-	-
-	-	-	-
-	-	-	-
1	-	1	-

単位：経営体

第2種 兼業	自営業							共同経営 に 出資従事	漁業 雇われ	漁業以外 の仕事 に雇われ
	水産物の 加工	漁家民宿	漁家 レストラン	遊漁船業	農業	小売業	その他			
23	3	2	-	-	-	-	7	-	5	8
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6	-	-	-	1	-	-	4	1	1	4
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1	-	-	-	1	-	-	-	1	1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	1	-	-	2
2	-	-	-	-	-	-	2	-	-	1
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1

## (3) 自家漁業の後継者の有無別経営体数

単位：経営体

漁業地区	計	後継者あり	後継者なし
平成20年	216	50	166
平成25年	-	-	-
平成30年	97	24	73
久之浜	27	9	18
四倉	8	4	4
沼之内	13	3	10
豊間	6	-	6
江名	9	-	9
中之作	5	1	4
小名浜	10	2	8
小浜	-	-	-
勿来	19	5	14

4 漁業就業者  
 (1) 漁業就業者数

単位：人

	計	個人経営体の 自家漁業のみ	漁業従事役員	漁業雇われ
平成 20 年	761	251	【未調査】	510
平成 25 年	343	-	【未調査】	343
平成 30 年	438	106	13	319
久之浜	54	30	-	24
四倉	21	4	1	16
沼之内	17	11	1	5
豊間	6	6	-	-
江名	79	8	4	67
中之作	52	7	-	45
小名浜	175	16	7	152
小浜	-	-	-	-
勿来	34	24	-	10

(2) 性別・男性年齢階層別漁業就業者数

漁業地区	計	男						
		小計	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳
平成20年	761	738	4	16	15	21	32	52
平成25年	343	343	4	7	16	13	17	17
平成30年	438	429	2	29	19	25	15	14
久之浜	54	50	-	-	1	6	1	-
四倉	21	21	-	3	3	-	1	1
沼之内	17	15	-	1	-	-	1	1
豊間	6	6	-	-	-	-	-	-
江名	79	78	-	4	-	3	4	3
中之作	52	51	-	3	2	6	-	5
小名浜	175	174	2	18	12	10	7	3
小浜	-	-	-	-	-	-	-	-
勿来	34	34	-	-	1	-	1	1

※女性の年齢別漁業就業者数については、秘密の保護のため公表しない。

5 漁船

漁業地区	計	無動力漁船	船外機付 漁船	動力漁船隻数				
				小計	1トン未満	1～3トン	3～5トン	5～10トン
平成20年	280	3	96	181	17	20	37	58
平成25年	32	-	-	32	-	-	-	1
平成30年	146	-	16	130	5	17	26	42
久之浜	34	-	4	30	2	2	10	9
四倉	9	-	-	9	-	-	5	1
沼之内	15	-	4	11	-	-	3	6
豊間	6	-	1	5	-	4	-	1
江名	16	-	2	14	-	7	-	1
中之作	15	-	2	13	2	1	-	3
小名浜	28	-	-	28	-	2	-	11
小浜	-	-	-	-	-	-	-	-
勿来	23	-	3	20	1	1	8	10

単位：人

							女
45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上	小計
70	105	159	113	50	60	41	23
25	33	67	101	35	6	2	-
26	44	53	76	62	33	31	9
3	4	6	7	13	4	5	4
1	1	2	3	2	4	-	-
1	-	2	1	4	3	1	2
-	-	-	2	2	-	2	-
10	8	13	13	8	7	5	1
4	7	12	4	6	-	2	1
7	17	17	39	24	11	7	1
-	-	-	-	-	-	-	-
-	7	1	7	3	4	9	-

単位：隻

10～20トン	20～30トン	30～50トン	50～100トン	100～150トン	150～200トン	200～350トン	350～500トン	500トン以上
14	-	3	5	2	8	9	8	-
3	-	1	3	1	9	4	9	1
16	-	2	1	1	6	5	9	-
6	-	1	-	-	-	-	-	-
3	-	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	3	-	3	-
1	-	-	-	-	2	-	4	-
4	-	1	1	1	1	5	2	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-



---

---

# いわき市の漁業

平成 30 年版

令和 3 年 3 月 発行

編集 いわき市総合政策部政策企画課

発行 い わ き 市

〒970-8686

いわき市平字梅本 21 番地

電話番号 0246 ( 22 ) 7411

---

---